

家計調査報告〔二人以上の世帯〕

- 平成22年 7月分速報 -

二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 285,274 円
 前年同月比 実質 1.1%の増加 前月比(季節調整値) 実質 0.4%の減少
 名目 0.1%の増加

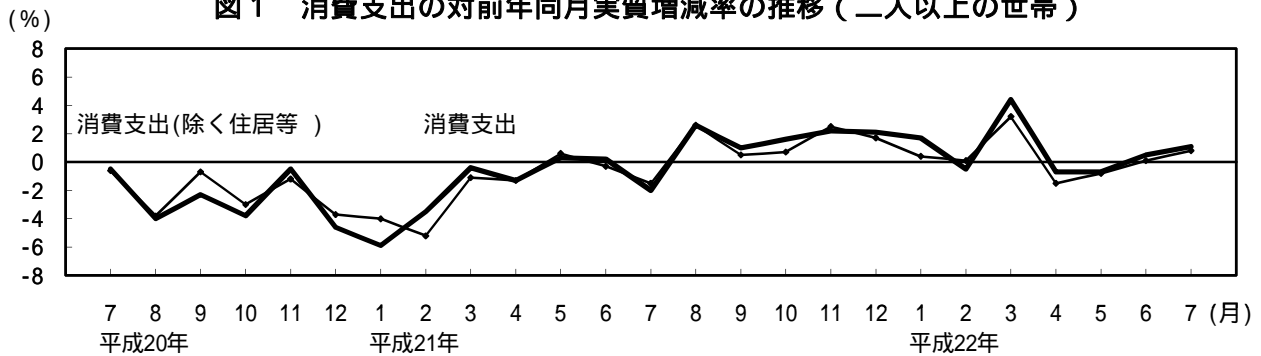
消費支出(除く住居等)は、
 前年同月比 実質 0.8%の増加 前月比(季節調整値) 実質 0.1%の減少
 名目 0.2%の減少

うち勤労者世帯の実収入は、 うち勤労者世帯の消費支出は、
 前年同月比 実質 1.0%の減少 前年同月比 実質 1.0%の増加
 名目 2.0%の減少 名目 0.0%

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

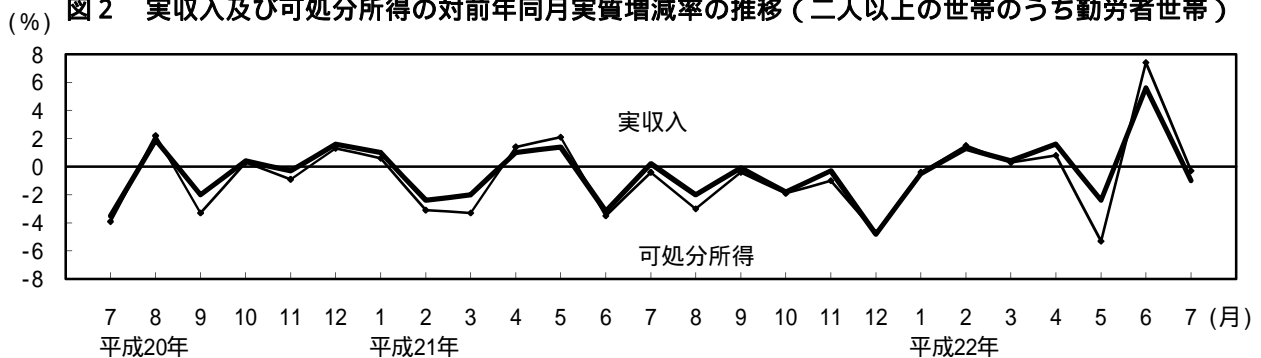
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年						平成22年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	-2.0	2.6	1.0	1.6	2.2	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7	0.5	1.1
消費支出(除く住居等)	-1.5	2.6	0.5	0.7	2.5	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8	0.1	0.8

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年						平成22年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実収入	0.2	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	-1.0
可処分所得	-0.4	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	-0.3
消費支出	-1.6	1.2	0.6	0.6	0.1	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	1.0
平均消費性向*	-0.9	3.5	0.8	2.0	1.0	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	0.9

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年7月 - 二人以上の世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	285,274	0.1	1.1	1.1		2か月連続の実質増加
食料	67,102	-0.2	0.3	0.07	<増加> 飲料,調理食品など	4か月ぶりの実質増加
住居	16,379	-9.0	-8.5	-0.54	<減少> 設備修繕・維持	2か月ぶりの実質減少
光熱・水道	17,769	1.1	-0.7	-0.04	<減少> 上下水道料,ガス代	2か月連続の実質減少
家具・家事用品	12,684	4.9	9.8	0.42	<増加> 家庭用耐久財,家事用消耗品など	2か月連続の実質増加
被服及び履物	12,273	3.4	4.4	0.18	<増加> 和服,洋服など	5か月ぶりの実質増加
保健医療	13,139	3.1	3.6	0.16	<増加> 医薬品	3か月ぶりの実質増加
交通・通信	41,599	5.5	4.9	0.68	<増加> 自動車等関係費	2か月ぶりの実質増加
教育	8,308	-10.0	3.4	0.11	<増加> 授業料等	2か月連続の実質増加
教養娯楽	30,472	-2.0	-0.5	-0.05	<減少> 教養娯楽サービス,書籍・他の印刷物	3か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	65,549	-0.4	(0.6)	(0.13)	<減少> 仕送り金,こづかい	2か月ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中分類

品目

<増加項目>

実質寄与度

自動車等関係費	[1.09]	自動車購入,ガソリン
家庭用耐久財	[0.38]	エアコンディショナ,電気洗濯機
交際費	[0.30]	贈与金
和服	[0.19]	婦人用着物
授業料等	[0.18]	私立中学校,幼稚園
飲料	[0.15]	果実・野菜ジュース,炭酸飲料
教養娯楽用耐久財	[0.15]	パーソナルコンピュータ,ビデオデッキ

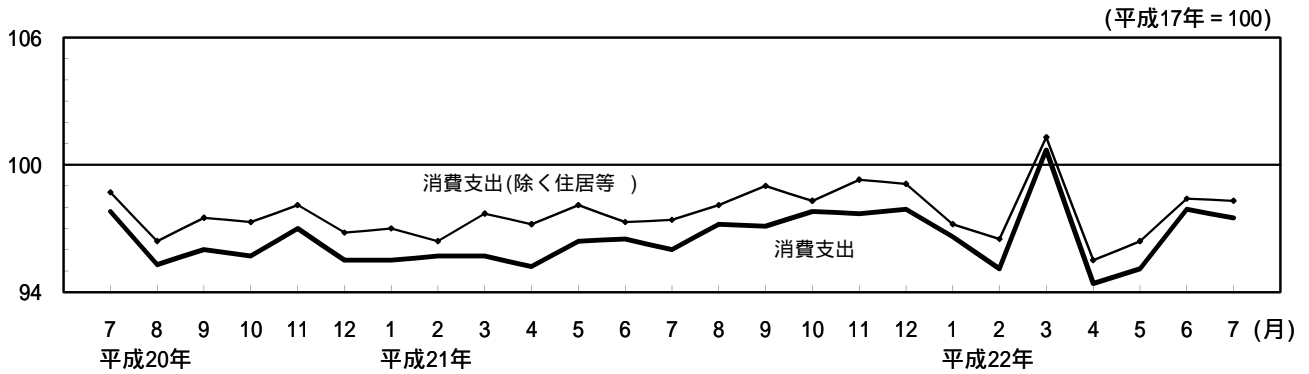
<減少項目>

設備修繕・維持	[-0.59]	外壁・塀等工事費,設備器具
交通	[-0.25]	鉄道通勤定期代,航空運賃
通信	[-0.17]	固定電話通信料,携帯電話通信料
野菜・海藻	[-0.13]	キャベツ,ほうれんそう

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年						平成22年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	96.0	97.2	97.1	97.8	97.7	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1	97.9	97.5
対前月変化率(%)	-0.5	1.3	-0.1	0.7	-0.1	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7	2.9	-0.4
消費支出(除く住居等)	97.4	98.1	99.0	98.3	99.3	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4	98.4	98.3
対前月変化率(%)	0.1	0.7	0.9	-0.7	1.0	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9	2.1	-0.1

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年7月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	562,094	-2.0	-1.0	-1.0	2か月ぶりの実質減少
世帯主収入	473,519	-3.1	-2.1	-1.81	2か月ぶりの実質減少
定期収入	351,714	-0.9	0.1	0.09	3か月ぶりの実質増加
臨時収入・賞与	121,805	-9.0	-8.1	-1.89	
配偶者の収入	62,613	0.7	1.7	0.19	6か月連続の実質増加
うち女性	61,661	-0.2	0.8	0.09	6か月連続の実質増加
他の世帯員収入	13,508	49.6	51.1	0.80	2か月連続の実質増加
非消費支出	98,647	-5.4	-	-	2か月連続の減少
可処分所得	463,447	-1.3	-0.3	-	2か月ぶりの実質減少
消費支出	316,659	0.0	1.0	-	2か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	68.3	(前年同月) (ポイント差) 67.4 0.9			季節調整値で見ると、76.1%で、前月に比べ、5.1ポイントの上昇となった。